

○第116回遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：平成25年7月4日（木）14：00～16：07

議事概要：

（1）TRP-No.1株を利用して生産されたL-トリプトファン

・審議の結果、評価書（案）を食品安全委員会に報告することとなった。

*栄養補給を目的として使用される食品添加物です。

（2）チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性ワタ 281 系統、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性ワタ 3006 系統、チョウ目害虫抵抗性ワタ COT102 系統並びに除草剤グリホサート耐性ワタ MON88913 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に安全性評価が終了した2品種は除く。）

・審議の結果、評価書（案）を食品安全委員会に報告することとなった。

*安全性評価が終了しているワタ4品種を交配によって掛け合わせた品種ですが、収穫される種子は1粒ごとに形質が異なります。

したがって、すべての掛け合わせ品種のうち、安全性評価が終了している品種を除く品種が評価の対象となります。

（3）MDT06-228株を利用して生産されたエキソマルトテトラオヒドロラーゼ

・継続審議となった。

*アミロースやアミロペクチンなどのデンプンを加水分解する酵素です。